

## ① 背景・課題

- ・毎年実施しているが、所属長へ十分にフィードバックできていなかった。
- ・各職場の課題や特徴は明らかになっていたが、それらを職場環境の改善へとつなげる取り組みが十分とは言えない状況だった。

## ② 取り組み

### 1) データの共有と可視化

- ・全社と自職場の結果を各所属長へ個別にフィードバックし、状況を可視化。
- ・結果をもとに上司と部下との認識のギャップや、職場内での強み・課題を把握できるよう対応。



### 2) 対話の場の提供

- ・外部講師を招き、対面でのセミナーを開催。
- ・数千社のデータを分析してきた専門職による現場に即したフィードバックを提供し、結果の見方や活かし方について、講師と所属長が直接相談できる機会を設け、疑問や課題に対応できる場を提供。

## ③ 実施方法

■対象：  
**全社 課長職以上**

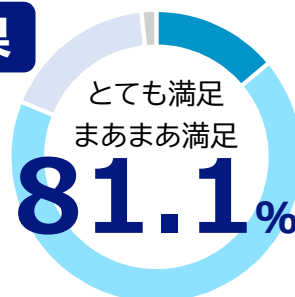
■参加方法：  
①対面での聴講  
②オンラインによるリアルタイム配信  
③アーカイブ配信

職制上、多忙な参加者にも対応できるよう参加方法を考慮。また、確認や振り返りにも活用できるように、アーカイブ配信にも対応。

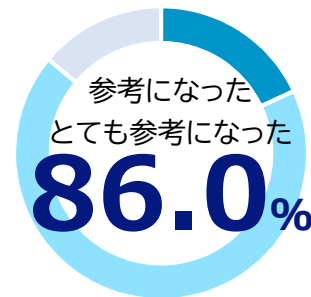
## ④ アンケート結果



※結果より一部抜粋



Q.満足度



Q.セミナーは  
今後の参考になったか

## ⑤ 今後の課題

- ・継続して自職場の傾向を把握し前年度結果と比較、具体的対策の相談や改善を進め、職場改善に活かす。
- ・部下のストレス軽減や、働きやすい環境づくりの促進。